

報道関係者各位

2025年5月29日

株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス

“ハンモック構造”で美しく、しかも温冷同時に配達可能！
「銀のさら」×「オルセン」共同開発で
自転車配達時代に向けた新たなデリバリーリュックの誕生

株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：江見 朗）は、グループ企業である株式会社ライドオンエクスプレス（以下、当社）が展開する、宅配寿司「銀のさら」（以下、「銀のさら」）において、デリバリーバッグのプロフェッショナルである株式会社オルセン（本社：東京都中央区、代表取締役：菊地 悠三）と共同で、自転車配達に対応したデリバリーリュックを開発しました。

本製品は現在、一部店舗にてトライアル導入を進めており、今後の自転車配達体制強化に向けて順次拡大を予定しています。



■配達に第三の選択肢、デリバリーリュック誕生！

当社ではバイクによる配達を主軸としつつ、原付免許を持たない従業員でも配達可能な「自転車配達」体制の構築を進めています。

昨今の免許取得率の低下*¹による配達人材不足を背景とし、すでに一部店舗では、商品を収納できる防振荷台付電動自転車の導入が進んでいますが、配達における第三の手段として、「自転車配達」の中でもより手軽に商品を配達することができるデリバリーリュックの開発を行い、配達のも様化を促進しています。

	①防振荷台+バイク 	②防振荷台+電動自転車 	NEW! ③リュック+自転車 
免許要否	必要	不要	不要
移動距離	遠	中～近	近
積載量	多	中	少
手軽さ	重	中	軽
導入・維持コスト	高	中	低

しかしながら、当社ではリュックによるお寿司の配達は、お寿司が偏ったり崩れてしまったりと、商品の見映えに対してクレームになる事象が多く存在する等、技術的なハードルがあることを認識していました。そこで、「最良の商品を、最良の状態で、的確にお届けする」という信念のもと、数々のデリバリーバッグの開発実績を持つオルセン社に依頼し、温度保持性と衝撃吸収性を両立した設計のデリバリーリュックを実現しました。

■“ハンモック構造”&冷温同時で美しさも美味しさも作り立ての状態を実現！

①傾きや揺れからお寿司を守る“ハンモック構造”
リュックの下段は、最大4~5人前の寿司桶を3つ収納できるようになっています。内部に搭載されたハンモックの上に桶を1つずつ載せることにより、配達時における桶の傾きや揺れを吸収し、振動や衝撃による商品の崩れを抑止します。

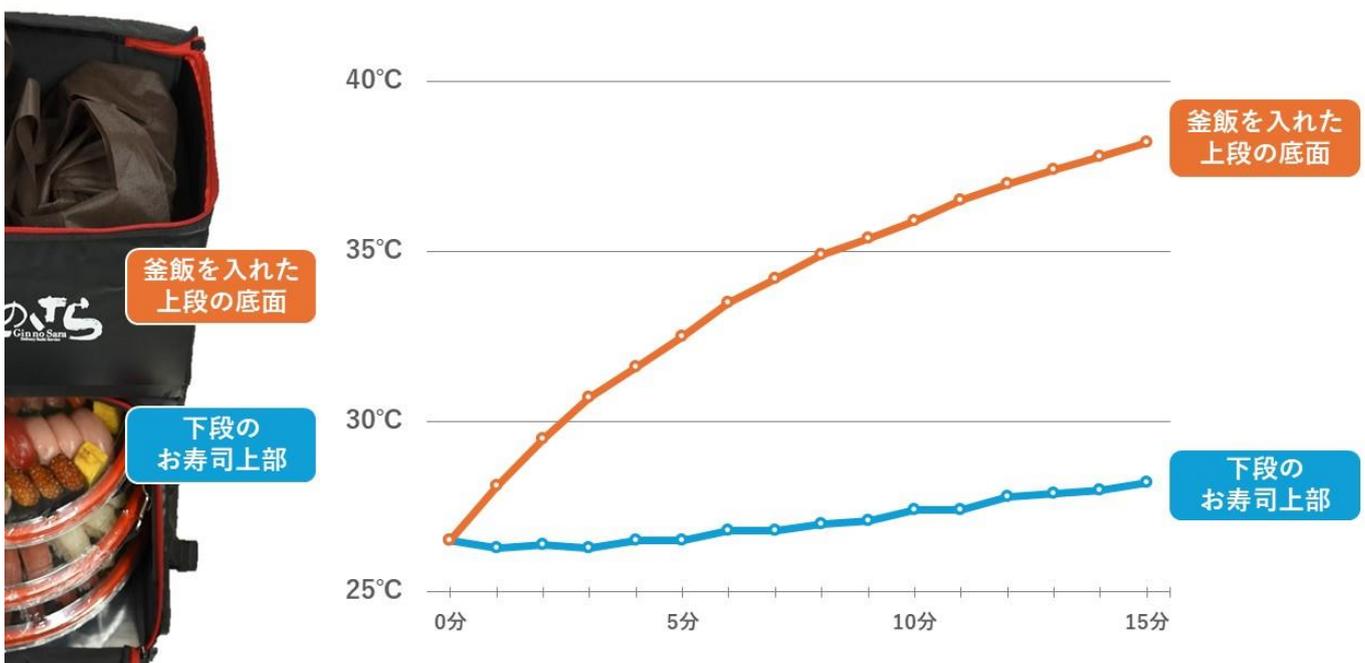


②温冷商品を同時に運べる上下分離構造

リュックの上段には、『茶碗蒸し』や『竜田揚げ』などの温かい商品を、下段にはお寿司を収納することができ、断熱効果の高い素材で仕切ることにより、それぞれの商品に適した温度で配達することが可能です。また、当社で運営している宅配御膳「釜寅」の商品を同時に配達することもあるため、上段には釜飯を入れることも想定しています。

実際に、上段に温かい釜飯を、下段に保冷剤を入れずにお寿司を入れて配達に最大15分を要したと仮定しても、下段のお寿司の温度変化はほとんどありません。

上段(温かい釜飯)と下段(お寿司)を収納した際の温度変化推移



また、上段部分は収納力を担保しつつも下段に比べて奥行を狭めて台形にすることで、後方の視野を確保、さらに、間に丈夫な仕切りを付けたことにより、リュックの強度が増し、収納した商品をより安定して運べます。

③拡張バッグでさらなる大容量化

さらに、付属の拡張バッグをリュックの底面に取り付けることにより、「銀のさら」で取り扱う一番大きな5〜6人前用桶（直径約42cm）を収納することも可能です。



■デリバリーリュックを使用している従業員の感想



「銀のさら」蔵前店 副店長 藤井 真冴

体にしっかりフィットするので取り回しがしやすく、特に近距離の配達で重宝しています。都内は一方通行も多く、自転車のほうがスムーズに動ける場面が多いので。

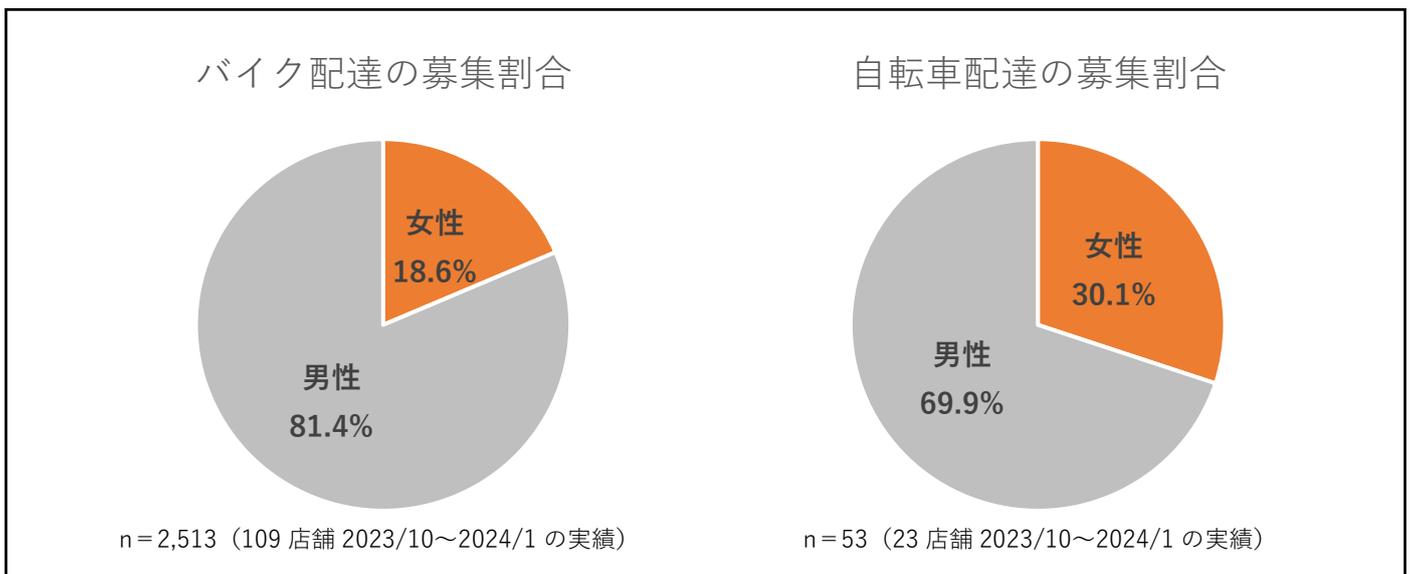
リュックはオリジナル設計なので、寿司桶もしっかりと収まり安心です。

背負い方に少しコツがありますが、すぐに感覚がつかめて、バイクと同じように安定した配達をすることができています。

■今後の展開と想い

デリバリーリュックを導入した店舗では、全体の5〜10%程度の注文を自転車配達に代替できています。

また、アルバイト採用において、バイク配達の募集と比べて、女性からの応募率が11.5ポイント増え、女性のアルバイト採用率が増える結果となりました。



今後当社では、バイク配達に比べてより環境に配慮した配達に繋がるリュックでの配達を、自転車配達体制の構築とともに、都市圏を中心とした各店舗へ展開していく予定です。

「銀のさら」は、これからも食卓へ笑顔を届ける宅配寿司サービスとして、安全、そして丁寧に商品をお届けし、安心して楽しくお食事していただける様々な取り組みを行っていきます。

* 1 参考：一般社団法人 日本自動車工業会「2023年度 二輪車市場動向調査 報告書」

https://www.jama.or.jp/release/docs/release/2024/20240417_2023Motorcycle.pdf

【株式会社オルセン 概要】

法人名：株式会社オルセン

代表：代表取締役 菊地 悠三

所在地：〒104-0045 東京都中央区築地 1 丁目 12-22 コンワビル 8F

電話：03-6264-7097（代表）

設立：1993 年 11 月 29 日

事業内容：細幅、小幅、広幅織物の仕入販売、並びにこれに付随する加工品販売

ホームページ：<http://orusen.co.jp/>

【「銀のさら」について】

宅配寿司市場においてシェア No.1※ブランド。本格的なお寿司をご自宅で楽しんでいただけるよう、厳選をかさねた自慢のネタを、ふんわり炊いたすし飯とともに、一貫一貫、ご注文をいただいてからお作りしています。お子様からご年配の方まで、「おいしいお寿司をもっと身近に」をコンセプトに、商品力・サービス力に徹底的にこだわっています。

※株式会社富士経済（外食産業マーケティング便覧 2024No.1<宅配ずしチェーン・2023 年実績>）

「銀のさら」公式 WEB サイト：<https://www.ginsara.jp/>

【株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス 概要】

法人名：株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス

代表：代表取締役社長 江見 朗

所在地：〒108-6317 東京都港区三田 3-5-27 住友不動産東京三田サウスタワー17 階

電話：03-5444-3850

設立：2001 年 7 月 31 日

事業内容：フードデリバリーチェーンの経営管理業務

ホームページ：<http://www.rideonexpresshd.co.jp/>

本リリースに関するお問合せ

株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス 広報

担当：正木（携帯 080-4633-6682）

TEL：03-5444-3850 FAX：03-5444-3616

e-mail：koho@r-rideon.jp